

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長		令和 5 年 1 月 5 日		
住所(法人にあっては,主たる事務所の所在地) 京都市西京区御陵嶋谷6番地5 シャルレ10番館1階		氏名(法人にあっては,名称及び代表名) 株式会社 NAGATA 代表取締役 永田 稔		

京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第 4 9 条第 1 項 ☐ 第 4 9 条第 3 項 ☐ 第 5 2 条第 1 項 ☐ 第 5 2 条第 2 項において準用する同条例第 4 9 条第 3 項 の規定により提出します。				
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築		
工事着工予定年月日		令和 5 年 2 月 1 日		
工事完了予定年月日		令和 6 年 1 月 1 5 日		
建築物 の概要	名 称	(仮称) 山田大吉見町店舗付共同住宅		
	所 在 地	京都市西京区山田大吉見町 1 9 - 1 の一部		
	構 造	鉄筋コンクリート造	階 数	地 上 5 階 地 下 0 階
	敷 地 面 積	1,663.96 平方メートル	高 さ	16.12 メートル
	建 築 面 積	807.65 平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1 棟増築の場合の 増築部分の床面積)	2,782.75平方メートル (平方メートル)
	用途別の床 面積	住 宅	2,661.79 平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む 店舗等		
		事 務 所 等		
		学 校 等		
		飲 食 店 等	120.96 平方メートル	
集 会 所 等				
工 場 等				
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		BEE=0.8 ランク B-		
設計者の住所及び氏名の公表について		☐ 公表可 ☒ 公表不可		

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
■ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	屋根：押出法ポリスチレンフォーム保温板3種 50mm 外壁：吹付硬質ウレタンフォームA種1 30mm 床：押出法ポリスチレンフォーム保温板1種 25mm
■ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	複層ガラス使用
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明器具使用
■ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電設備設置
■ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	ノンフロン発砲断熱材使用
■ 地 域 産 木 材 の 利 用	住戸居室天井下地に使用
■ 節 水 型 設 備 の 設 置	節湯水栓使用
□ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
■ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	耐用年数の長いダクト、配管材を使用
■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	防汚性のある仕上げ材を使用
■ 緑 化 の 実 施	南側道路の玄関周りに植栽を施し、北側道路からのガレージの通路側（隣家側）に植栽を計画
□ 電気自動車等の充電設備の設置	
■ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	エントランスホールに設置
□ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	
□ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。（敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります）